

各位

第 16 回加藤記念研究助成報告交流会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は私共の助成事業に際しまして、格別のご高配を賜り誠に有り難く厚く御礼申し上げます。

さて この度、当財団第 16 回研究助成報告交流会を開催することになりました。この報告会は、当財団第 34 回加藤記念研究助成者等の研究成果報告ならびに交流を目的としたものです。

参加ご希望の方は、下記の方法によりお申し込みください。

よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 会 合 名 : 第 16 回加藤記念研究助成報告交流会
- 2 日 時 : 2025 年 11 月 14 日 (金) 10:30~18:00
- 3 場 所 : 大手町サンケイプラザ 3 階 311 室
(東京都千代田区大手町 1-7-2)
- 4 プログラム : 別紙
- 5 参加資格 : 大学・公的研究機関等の研究者。大学院生の参加可。
- 6 参加費 : 無料
- 7 申込方法 : 別紙、参加登録票に必要事項をご記入の上、
メールもしくは F A X にてお申し込みください。
- 8 申し込み締切 : 10 月 31 日 (金)
希望者多数の場合は早めに締め切らせていただく事が
ございます
- 9 連絡先 : (公財)加藤記念バイオサイエンス振興財団 (橋本、川上)
〒194-8533 東京都町田市旭町 3-6-6
TEL 042-725-2576 FAX 042-729-4009
E-mail zaidan@katokinen.or.jp

以上

メール又はFAXにて、10月31日(金)までにお申し込みください。

FAX 042-729-4009 E-mail zaidan@katokinen.or.jp

第16回加藤記念研究助成 報告交流会(11月14日)

参加登録票

氏名	
所属	
役職	
連絡先 (勤務先/住所)	
電話番号	
FAX 番号	
E-mail	

お一人1枚ご提出下さい。なお参加者は大学・公的研究機関等の研究者に限らせていただきます。大学院生の参加可。

登録受付け後、確認メールをお送りします。なお定員に達し次第、締め切ります。

個人情報につきましては、本報告会・交流会に限定して使用させていただきます。

連絡先： (公財) 加藤記念バイオサイエンス振興財団
〒194-8533 東京都町田市旭町 3-6-6
E-mail : zaidan@katokinen.or.jp
TEL : 042-725-2576
FAX : 042-729-4009

第16回加藤記念研究助成報告交流会 報告者リスト（所属先等は研究報告書提出時点）※

（１）メディカルサイエンス分野（２３名）

No.	氏名	所属	役職名	研究題目
1	伊藤 雄介	慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所 がん免疫研究部門	専任講師	腫瘍微小環境中の免疫抑制性マクロファージを標的とした人工免疫応答システムの開発
2	大我 政敏	麻布大学大学院獣医学研究科 動物応用科学専攻	講師	マウス円形精子細胞注入胚のエピゲノム改変による出産成績改善の試み
3	岡谷 千晶	産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門	研究グループ長	新規組織1細胞糖鎖解析技術を駆使した多機能タンパク質における糖鎖修飾の意義の解明
4	小川 基行	東京科学大学 総合研究院高等研究府 細胞情報学研究室	プロジェクト助教	上皮組織の競合的コミュニケーションを介した発がん抑制機構の解明
5	柿崎 正敏	国立感染症研究所 呼吸器系ウイルス研究部	主任研究員	ヒトボカウイルス1の共感染が呼吸器感染症関連病態に及ぼす影響
6	片山 耕大	名古屋工業大学大学院工学研究科 生命・応用化学専攻	准教授	GPCRの分子認識・結合のからくりを解く
7	金丸 佳織	東京理科大学 創域理工学部 生命生物科学科	助教	イノシトールリン脂質代謝における分泌性脂質酵素の役割の解明
8	菊池 健太	熊本大学国際先端医学研究機構 免疫ゲノム構造学研究室	研究員	転写因子カスケードによる炎症性樹状細胞の分化制御
9	鈴木 敢三	東京理科大学先進工学部 生命システム工学科	嘱託助教	ストレス因子による海馬神経活動・神経回路変化およびシナプス異常のメカニズム解明
10	鈴木 匠	茨城大学 基礎自然科学野	准教授	ゲノムDNA上の疾病原因箇所を迅速に特定する新規技術の開発
11	高橋 大輔	慶應義塾大学 薬学部 生化学講座	専任講師	小腸パイエル板の濾胞性ヘルパーT細胞分化誘導を促進する腸内細菌と食事成分の同定
12	玉川 直	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 神経筋生理学分野	助教	精神神経疾患の治療に向けた神経線維の運命転換法および発達誘導法の創出
13	七浦 仁紀	奈良県立医科大学 脳神経内科学	助教	難治性神経疾患のタンパク質制御機構の解析
14	弘津 陽介	山梨県立中央病院 ゲノム解析センター	主任研究員	長期持続感染者における新型コロナウイルスのゲノム進化と治療耐性機序の関連解析
15	町田 晋一	国立国際医療研究so ウイルス構造機能研究部	テニユアトラック部長	新規抗HIV薬開発に向けたHIV複製反応の時空間的解析
16	松本 祐介	鹿児島大学共同獣医学部 附属越境性動物疾病制御研究センター	准教授	エボラウイルスゲノムの塩基数はなぜ6の倍数でなければならないのか
17	丸山 健太	愛知医科大学 医学部	教授	リボ核酸による大腸癌進展調節機構の解明
18	宮内 栄治	群馬大学生体調節研究所	准教授	母体炎症による仔の自己免疫疾患リスク増加機序の解析
19	宮田 憲一	がん研究会 がん研究所 がんエピゲノム研究部	特任研究員	エピゲノム制御破綻に起因するがん細胞の多様性と治療抵抗性獲得機序の解明
20	宮部 斉重	聖マリアンナ医科大学 医学部 免疫学・病害動物学	主任教授	自己免疫疾患におけるT細胞の遊走メカニズム解明への挑戦
21	木下 英幸	千葉県がんセンター 整形外科	医長	軟部肉腫の腫瘍進展におけるレドックス制御の分子機序解明および新規治療薬の探索
22	畠 星治	東京大学大学院薬学系研究科	特任講師	タイムリーな紡錘体形成が保証する正確な染色体分配機構の解明
23	松崎 芙美子	九州大学生体防御医学研究所 統合オミクス分野	助教	インスリンが誘導する多階層分子ネットワークの臓器間比較

バイオテクノロジー分野（8名）

No.	氏名	所属	役職名	研究題目
1	遠藤 瑞己	武蔵大学 リベラルアーツアンドサイエンス教育センター	専任講師	発光性金属ナノクラスターによるトランススケーリング法の創出
2	加生 和寿	九州大学大学院薬学研究院 分子生物薬学分野	助教	人工ミトコンドリア創生に向けた外来DNA導入法の確立
3	君嶋 敦	大阪大学大学院薬学研究科	特任助教 (常勤)	交差反応性抗体を利用した天然物創薬シーズ探索
4	金 俊植	理化学研究所 環境資源科学研究センター	研究員	ストレス応答性転写制御による開花促進機構の解明
5	久保 智広	山梨大学大学院総合研究部 医学域基礎医学系	講師	真核生物の鞭毛に局在する蛋白質合成系の機能解明
6	西原 秀昭	山口大学大学院医学系研究科 臨床神経学講座	助教	血液脳関門を標的とした神経疾患の病態解明とその臨床応用
7	野澤 佳世	東京科学大学生命理工学院	准教授	遺伝子発現を制御する新しいゲノム基盤ユニットの構造機能解析
8	若森 晋之介	東京農業大学 生命科学部	助教	骨格筋衛星細胞を活性化するC-グリコシドエラジタンニンの生物有機化学研究

環境バイオ分野（3名）

No.	氏名	所属	役職名	研究題目
1	小野田 淳人	山陽小野田市立山口東京理科大学 薬学部	講師	環境に配慮したナノマテリアル設計のための微小粒子特有の毒性機構の解明
2	野崎 翔平	筑波大学 生命環境系	助教	タンパク質を大量発現させる変異体植物の単離とその応用
3	平野 哲史	富山大学 学術研究部 薬学・和漢系	講師	神経炎症に起因する神経毒性に関するメカニズム解明と新規バイオマーカーの開発

※発表者の確定版や当日の詳細なプログラムは、参加申込者へ後日送信いたします。